

日中サービス支援型共同生活援助 事業計画書【新規指定時】

Ver.2026/3

記入日 2026/5/29

事業者名 株式会社KANOAサポート

区分	記入欄									
1 基本情報	事業所名	かのあテラス町田矢部町			2 人員配置 ※1ヶ月分のシフト表(想定)を添付してください。	管理者	1人			
	開所予定日	2026年 12月 1日				サービス管理責任者	1人(☑常勤 □非常勤)			
	所在地	東京都町田市矢部町2727-1				日中	世話人		生活支援員	
	物件所有	□自社 ☑賃貸					常勤	2人	常勤	2人
	定員数(共同生活援助)	9人(男性9人、女性 人)				非常勤	3人	非常勤	3人	
	定員数(短期入所)	1人(男性1人、女性 人)				夜間	夜間支援従事者			
	主たる対象者	☑知的 ☑身体 ☑精神 □難病等					常勤	0人		
	ユニットの内訳	定員数の内訳				非常勤	4人			
	ユニット名:かのあテラス町田矢部町	9人(男性9人、女性 人)				専門職	看護師			
	ユニット名:	人(男性 人、女性 人)					□有(常勤 人/非常勤 人) ☑無			
	ユニット名:	人(男性 人、女性 人)			その他					
	ユニット名:	人(男性 人、女性 人)			全職員、介護福祉士資格保有者採用を目指す					
事業を開始する目的や理由	当社の理念は、「障がいをもつ方々の一人ひとりの意思と自由を尊重し、『普通の』暮らしを実現させるために、職員が寄り添い、地域との共生を通して、障がいをもった人と健常な人がともに支え合う社会の実現の懸け橋になること」です。この理念を実現するために当グループホームを開設したいと考えています。									
町田市(当地域)に開設する理由	既に町田市常盤町にて介護サービス包括型のグループホームを運営しており、身体・知的・精神・難病の方々を支援しております。様々な障がい者を支援する難しさを経験した上で町田市が不足しております身体障がい者(重複障がい者含む)専門のグループホームを開設したいというのが理由です。									
3 利用者状況(想定)	主な障がい種別と利用者人数					介助ニーズが高い方の受入れ				
	身体	9人	日中の活動場所(内訳)			☑車椅子利用者 ☑重度重複障がい者 □強度行動障がいのある者 □医療的ケアの必要な者 □その他()				
			①GH内	3人	②GH外(日中の通所先有)					
	知的	人	日中の活動場所(内訳)							
			①GH内	人	②GH外(日中の通所先有)					
	精神	人	日中の活動場所(内訳)							
			①GH内	人	②GH外(日中の通所先有)	人				
難病等	人	日中の活動場所(内訳)								
		①GH内	人	②GH外(日中の通所先有)	人					
障害者支援区分の平均					4.5					
町田市民の想定割合					利用者の見込のうち町田市民の割合: 80%					

区分	No.	項目	記入にあたって	記入欄
4 運営状況	1	日中の支援内容	①日中の支援プログラムの内容についてにご記入ください。 ②ホーム内での余暇や外出、イベントなどの余暇支援についてご記入ください。 ※利用者の1日の流れ(想定)を添付してください。	①午前:動画を見ながら運動をする。座位・車いすでの上半身のストレッチを無理のない範囲で行う。希望者のみ、廊下を使用して歩行訓練。 ①午前:希望者のみ、ホーム内での清掃活動協力。(拭き掃除・アルコール消毒) ①日中:訪問診療・訪問歯科・訪問看護・訪問リハビリ・訪問マッサージのサービスを受ける。 ①日中希望者の入浴支援。 ①午後:カードゲーム(ババ抜き・七並べ)、ボードゲーム(オセロ・ジェンガ・将棋)、テレビゲーム対戦形式 ①午後:映画鑑賞・カラオケ大会、お絵かき・塗り絵 ②季節に応じた内容で行う内容、製作を中心とした内容、食べたい食事内容を召し上げる(ジャンクフード)、ホーム内でのスポーツレクリエーション、ボランティアによる音楽ショーの鑑賞。
	2	食事提供	①食事内容(弁当／調理、調理の場合はその方法)、②栄養士の有無、③健康配慮への工夫についてご記入ください。	①基本的には業者配送による食材にて手作りまたはクックサーブにて提供します。 ②栄養士監修のレシピにて作ります。 ③普通食・刻み食・ソフト食・ミキサー食・塩分調整食など、利用者様のニーズや健康面に合わせた対応を行います。
	3	日々の健康管理	①日々の健康チェック方法、②服薬管理、③通院同行についてご記入ください。	①毎朝のバイタルチェック(体温・血圧・必要に応じてSPO2)、表情確認、ボディーチェック。 ②訪問薬局と契約してもらい、2週間に一回薬剤師がホームに訪問し、薬をセットします。セットされた薬ケースについては、事務室の鍵付き書庫にて保管します。その他緊急診療の際は訪問薬局が適宜対応します。 ③ご家族・関係者の方々と相談して月一回程度通院同行します。緊急時の初動はホーム職員にて行います。
	4	医療との連携体制	①医師や看護師、②医療機関との連携についてご記入ください。	①できるだけ利用者様には訪問診療を契約していただくようお願いしていきます。 契約者は24時間365日オンコール対応を行います。 ②利用者様の主治医・病院相談員との連携、訪問診療との連携、協力医療機関との連携。病状に応じてできるだけ綿密に連絡を取り合います。
	5	体調の急変や事故等の緊急対応の方法	健康面に関する緊急対応についてご記入ください。	誰でも手順通り連絡ができるように、事務室に緊急対応マニュアルを掲示する予定です。マニュアルの内容は緊急時の手順方法(バイタルチェック⇒管理者への連絡・管理者からの指示を受ける⇒連絡の順番・連絡先チェック⇒連絡する⇒利用者様の医療関係書類チェック⇒緊急出勤職員との打合せ⇒緊急車両に同乗して病院へ)など一連の流れをわかりやすく記載します。

6	他の障害福祉サービス事業所との連携方法	どのような事業所との連携を計画しているか、事業所名も含めてご記入ください。	基本的には計画相談員を中心に物事を進めていきます。特に問題があります利用者様につきましてはサービス担当者会議を随時グループホームにて行い、情報共有と今後対策を検討・決定し、実行していきます。利用者様が利用しております日中活動先(送迎あり)とは日々連絡帳にて情報共有して支援します。日中活動先からの申し出によるサービス担当者会議にも参加して、日中活動先での詳しいご様子も共有して支援に取り組みます。 近隣の弊社及びグループ会社が運営しておりますグループホームとは職員配置について連携して欠勤に伴う人員確保を行います。基本的な支援プログラムは統一して、どのホームでもヘルプ勤務できるようにします。
7	地域との交流	地域との関わり方、イベント参加等についてご記入ください。	町内会または自治会に加入して地域のイベントに参加することを目指します。地域の方々とは挨拶を始め、積極的にコミュニケーションを図り、協力体制を構築します。特に災害などの緊急時においてグループホームの建物の安全が確保されている場合は、避難所への移動が困難な近隣住民の方々に一時的な避難場所としてリビング開放します。そのため、日頃から緊急時を想定した物品・食料の確保に努めます。グループホーム主催のイベントを開催し近隣住民の方々とコミュニケーションを深めるように努力します。
8	短期入所の運営方針	想定している利用形態や受入れ方法、ひと月あたりどの程度の利用を見込むのか等についてご記入ください。 重度で介助量の多い方は事業所から断られている実態がありますが、どのような方でも緊急時の受入れは可能ですか。	レスパイトケア、ご家族の急用や不在、介護者の体調不良などを理由に利用希望者を空室がある場合は積極的に受入れ、月20日～31日利用を目指します。なお、重度で介助量の多い方は障がい特性など含めて安心して支援できる人員配置が確保(夜間支援員の追加配置など)できた場合のみ、受け入れたいと考えているため、その都度、応相談とさせていただきます。
9	虐待防止のための取組み	虐待防止のための職員研修や、内部・外部でのチェック体制、その他の取組みについてご記入ください。	虐待防止に対する会社の考え方を職員一人ひとりが正しく理解し、全員で協力してとりくめるように、職員会議で繰り返し伝えていきます。欠席者には議事録とともに書面でも伝えます。内部の職員研修(動画鑑賞・書面配布も含む)を年2回以上行います。通報義務については、職員の理解を深めるとともに周知を徹底するため、繰り返し伝えるように努力します。また、内部の職員研修だけではなく、職員には外部研修にも積極的に参加してもらうように計画します。
10	金銭管理	金銭管理についてご記入ください。	利用者様からのご依頼や必要と判断した場合はホームにて金銭管理を行います。また、利用者様の家庭環境を踏まえ、市区村町の社会福祉協議会と連携して、あんしんセンターや成年後見人の利用を検討します。今後、月1,000円程度の金銭管理費を収受する予定です。

11	支援の質を高めるための体制や取組み	支援を行う者の資格取得、内部研修や外部研修の受講、その他質を高める取組みについてご記入ください。	サービス管理責任者研修(基礎・補足・実践・更新)及び強度行動行動障害研修(基礎・実践)の研修費を全額会社負担します。 また、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士資格取得希望の職員には全面的に配慮・応援して会社としてできることをします。 たとえば、ハローワークの「教育訓練給付金」や都道府県社会福祉協議会の「修学資金・受講資金貸付制度」(一定の条件を満たせば返済免除)などの情報提供を行います。 試験日が近くなりましたらシフトの配慮や有給休暇が取得できるように調整します。
12	近隣住民への説明	開設前における近隣住民や町内会・自治会等への説明について、想定している方法や説明状況等をご記入ください。	協議会での評価が終了しましたら、近隣住民や自治会会長に個別訪問にて親切丁寧に説明を行います。毎回、お伝えしていることは事実の出来事です。「突発的な出来事(利用者様による大声・怒声など)でご迷惑をお掛け致しますが、職員が24時間365日配置しておりますので、継続的に行われないように支援します。」など予測できる出来事と対応策をご説明します。また、障がい者の認識が低い方が多いので地域移行支援の観点から認識を高めてもらえるように情報発信を行います。弊社は運営の透明性を大切にしておりますので随時ホームの見学(予約制)や救急車・警察をホームに呼んだ場合は後日隣地者様にご説明します。
13	運営や設備における特色や工夫	当事業所ならではの特色やアピールポイントがあればご記入ください。	身体障がい者(重複障がい者含む)に特化したグループホームです。職員の採用は介護職員初任者研修以上の方が条件です。全職員、介護福祉士採用を目指します。日中サービス支援型グループホームを6箇所運営していることで得られたノウハウや地域のネットワークなどを活用して、当グループホームをより充実した施設にしていきます。
14	これまでの運営実績	他に運営実績がある場合は、サービス名と運営開始時期をご記入ください。 (例:2019.4～包括型グループホーム2箇所、2022.4～生活介護事業所1箇所)	2021.12～日中サービス支援型グループホーム1箇所(秦野市、GH定員19名・SS定員1名) 2022.1～介護サービス包括型グループホーム1箇所(町田市、GH定員20名・SS空床型) 2022.4～日中支援型グループホーム1箇所(座間市、GH定員19名・SS定員1名) 2024.8～日中サービス支援型グループホーム1箇所(相模原市中央区、GH定員20名・SS定員1名) 2025.8～日中サービス支援型グループホーム1箇所(相模原市中央区、GH定員20名・SS定員1名) 2026.1～日中サービス支援型グループホーム1箇所(相模原市緑区、GH定員20名・SS定員1名) 2026.5～日中サービス支援型グループホーム1箇所(相模原市中央区、GH定員20名・SS定員1名) 代表的な受け入れ実績:車椅子利用者、強度行動障がい、特発性てんかん、高次機能障がいなど。
15	その他	あればご記入ください。	

ホームの一日のスケジュール

時間	月～金（通所している方）	月～金（通所していない方）	土日・祝日
6:00	起床・更衣・洗顔	起床・更衣・洗顔	起床・更衣・洗顔
	体温測定	体温測定	体温測定
7:00	朝食・服薬	朝食・服薬	朝食・服薬
8:00	通所準備	リビングにて動画鑑賞しながらの運動・余暇活動や居室で過ごされます。また、訪問診療・看護・歯科・リハビリ・マッサージなど。来訪面会。入浴希望者の支援。散歩。利用者が自由にできる空間を演出することに努めます。	リビングにて動画鑑賞しながらの運動・余暇活動や居室で過ごされます。また、訪問診療・看護・歯科・リハビリ・マッサージなど。来訪面会。入浴希望者の支援。散歩。利用者が自由にできる空間を演出することに努めます。
9:00	通所 送迎車を利用する方が殆どと想定しております。 早く帰設された方は随時入浴支援します。		
10:00			
11:00			
12:00		昼食・服薬	昼食・服薬
13:00		リビングでの余暇活動や居室で過ごされます。訪問系サービス利用。入浴希望者の支援。散歩。自由時間。	リビングでの余暇活動や居室で過ごされます。訪問系サービス利用。入浴希望者の支援。散歩。自由時間。
14:00			
15:00		入浴時間	入浴時間
16:00			
17:00	入浴		
18:00	夕食・服薬	夕食・服薬	夕食・服薬
19:00	リビングでテレビ鑑賞・歓談や居室で自由に過ごされます。20	リビングでテレビ鑑賞・歓談や居室で自由に過ごされます。20	リビングでテレビ鑑賞・歓談や居室で自由に過ごされます。20
20:00	時まで入浴可能。就寝される方もいます。	時まで入浴可能。就寝される方もいます。	時まで入浴可能。就寝される方もいます。
21:00	居室入室・廊下消灯 ※就寝される方もいます。	居室入室・廊下消灯 ※就寝される方もいます。	居室入室・廊下消灯 ※就寝される方もいます。
22:00	夜間帯は定期的に巡回を行います。		
23:00			
～ 翌6:00			

想定勤務表

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
施設長兼サビ管	A	日	日	日	日	日	休	休	日	日	日	日	日	休	休	日	日	日	日	日	休	休	日	日	日	日	日	休	休	日	日	
支援員兼世話人	B	休	休	早	早	遅	遅	遅	休	休	早	早	遅	遅	遅	休	休	早	早	遅	遅	遅	休	休	早	早	遅	遅	遅	休	休	
支援員兼世話人	C	日	日	休	休	早	早	早	早	早	休	休	早	早	早	早	早	休	休	早	早	早	早	早	休	休	早	早	早	早	早	
支援員兼世話人	D	夕	夕	夕	休	休	休	休	夕	夕	夕	休	休	休	休	夕	夕	夕	休	休	休	休	夕	夕	夕	休	休	休	休	夕	夕	
支援員兼世話人	E	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	
支援員兼世話人	F	休	休	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	休	夕	夕	休	休	休	休	休	休	休	夕	夕	
夜間支援員	G	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	
夜間支援員	H	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	
夜間支援員	I	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	
夜間支援員	J	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	休	入	明	休	

生活支援員

兼

世話人

夜間支援員

日 09:00～18:00

早 07:00～16:00

遅 11:00～20:00

夕 16:00～20:00

入/明 16:00～翌09:00